



# つべつまく

ゆく秋を惜しみ賑わう

文化の日を中心に各種の行事を開催

十一月三日は文化の日。町内各地で、この文化の日を中心に、いろいろな行事が開催されました。

二日に町民会館で開かれた「こども音楽舞踊交歓会」も、そのひとつ。これは幕別、白人、糠内小学校など中心校を除いたへき地校の良い子たちが、日頃練習してきた音楽、舞踊を、同じ、へき地校の良い子たちと一堂に会し交歓会を開催しようとして毎年開いているもので、出し物もバライテイに富み、舞台度胸も万点。また交歓会も年中行事のひとつに定着、出し物ごとに盛んな拍手を受けていました。

一方、これまで恒例の文化祭が中央公民館を皮切りに町内八カ所で開催されました。

中央公民館ではいろいろの菊の花、切手、書道などが、会場せましと展示されたほか、その他の会場も、各地区の特色ある展示物で飾りつけられ、ゆく秋を、おしむ人々で賑わいを見せていました。



写真上は「こども音楽舞踊交歓会」の風景。下は中央公民館の菊花展

報 告

11

1972

# 南町に交通標識

## 匿名者の

## 寄付で建てる

一度発生した事故は、加害者も又被害者も異なる不幸を背負うことを知ってもらい、一件ずつでも少なくなる様いのります。

後 略

去る昭和四十五年九月から毎月五百円を、交通安全のため役立ててほしいと、匿名で寄付を続けてくださっている方。あなたの願ひもむなしく、交通事故は増加の一途をたどっております。まことに悲しいことといえましょう。



町交通安全協会では、匿名者のお考えにそうよう、いろいろと考えた結果、写真の様な標識を作成し、南町地区に建ました。

匿名者のお手紙にも書かれていたように、交通事故の加害者も被害者も、異なった不幸を背負い、

### 該当する事業所は 届け出ください

#### 水質汚濁防止法

このほど、水質汚濁防止法の一部が改正になり、本町内にも該当する事業所がありますので、お知らせいたします。

暗い毎日をおくらなくてはなりません。

どうか、交通事故は絶対におこさないよう、車を運転する方、歩行者は、十分にご注意くださるよう、お願いいたします。

#### 水質汚濁防止法で一部改正された点は、今まで該当しなかった豚房、牛房、馬房施設が加えられました。ただし、豚房は一頭あたり一平方メートルとして五十平方メートル以上、牛房は一頭あたり十平方メートルとして二百平方メートル、馬房は一頭あたり十平方メートルとして五百平方メートル以上ある

場合が該当します。

該当する事業所は昭和四十八年九月三十日まで規制基準の猶予があります。同年十月一日からは一般基準PH五・八・八・六、BOD一・二〇（一六〇）、SS一五〇（二〇〇）、大腸菌三〇〇〇個（立方糞）に規制されますのでご注意ください。

なお、①四十七年十月一日現在で施設を設けている場合は既設の届出、②十月一日以降に設置する場合は新設の届出が必要ですので該当者は至急、町民課にお届けください。

## シンナー遊びに強い規制

### 毒物、劇物取締法が改正されました

昭和四十二年ころから青少年の間にシンナーや接着剤を吸引する遊びが流行し、大きな社会問題となつています。

現在、道内では販売店などの申しあわせにより自主規制をおこなつていますが、最近では文房具店などから入手しやすい接着剤の乱用が増加しており、また、この遊びは都市だけでなく郡部にも波及し、本町の青少年で補導された者もおります。

トルエンや酢酸エチルは毒性が強く、吸引すると興奮し、幻覚などの精神障害をおこして、非行をおかすやすくなるほか、意識不明のまま死亡することもあります。

また、この遊びをはじめると精神的な依存性を生じてやめられなくなり、連用すると血液や内臓がおかされます。

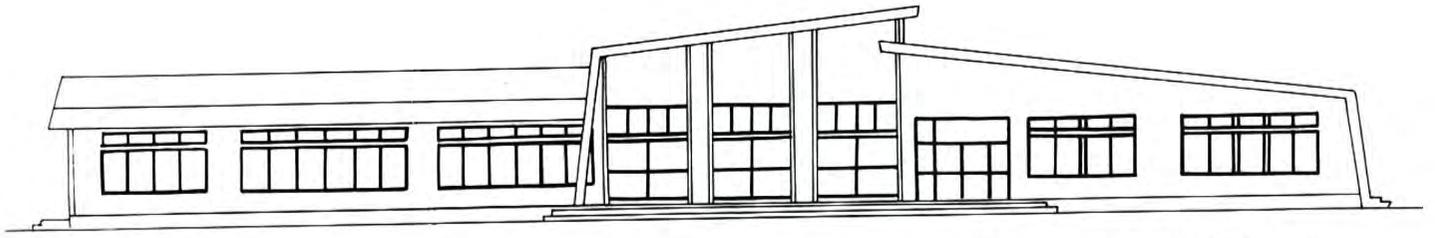
今回、毒物および劇物取締法が改正になり、シンナーおよび接着剤（ポンド、プラポンド、セメダインなど）の乱用および販売が次

のように規制されました。

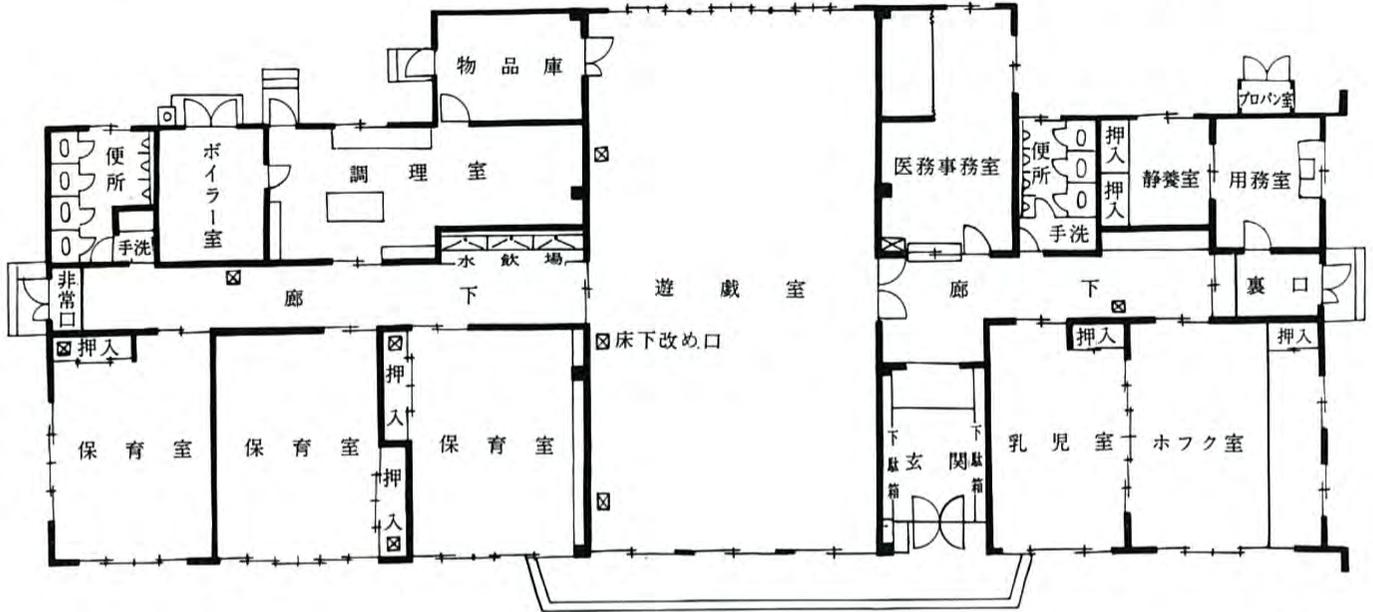
①シンナー、接着剤をみだりに摂取または吸入し、若しくは、これらの目的で所持した者は三万円以下の罰金

②シンナー遊びをすることを知つていて、シンナーまたは接着剤を販売、若しくは授与した者は二年以下の懲役、若しくは五万円以下の罰金、または、これを併科することになります。

この、いまわしい遊びから青少年を守るには、単に取締機関だけでは防止できません。一般の方々のご協力を特に、お願いいたします。



▲ 立面図



▲ 平面図



工事に着手した中央保育所

# 暖房は温風式を採用

## 中央保育所 完成は明年五月

幕別中央保育所の新築工事が共済組合事務所跡地で十月十六日からはじめられています。

幕別保育所は開設以来、相当な年月を経過し、また、ヤンチャな子ども達にとつては狭く危険なところから、これの新築は、相当以前から計画されてきました。

新築中の保育所は、平面図でもおわかりのように、遊戯室を中心に保育室三、乳児室一、ホフク室一があり、このほか、調理室、医

務・事務室、静養室、それに用務室などが設けられています。

建物はブロック造り平屋建、総面積は六百三十八・六七平方メートル、工事費千九百三十万円と、中央保育所の名にふさわしい立派なもの。また、子ども達の安全を考えた設計をしており、放送設備のほか暖房は温風式を採用しています。

なお、完成は明年五月十日の予定。

上の凸版は中央保育所の立面図と平面図

### 篤志寄付者のお名前

- 十万円・中島町長（退院を記念して町社会福祉協議会に寄付）
- ネームプレート百五十枚・細川勝美さん・札内（札内寿会に寄付）

- 一万円・辻田サカさん・札内（夫・一誠さんの香典返しを廃して町社会福祉協議会に寄付）
- 一万五千元・辻田サカさん・札内（夫が生前お世話になりましたと札内寿会に指定寄付）

## 幕別町の老人福祉対策

# 好評の老人医療無料化 75歳以上の方に敬老年金

だけ、本町の高齢人口は年々増えつづけている、ということになります。

町では、お年寄りの皆さんが健康で明るい毎日をすごしていただくため、いろいろな施策を樹て、推進していますが、以下はお年寄りに対する福祉対策について、お知らせいたします。

なお、老人福祉について、お気づきの点、意見などがありましたら、民生課福祉係まで、お寄せください。

### 敬老会

去る九月十八日に、オ二十三回目の敬老会を町民会館で開催しました。

敬老会にお招きした数え年七十五歳以上の方は四百三名。前年より約三十名増えており、このままでは、町内三地区程度に分散した敬老会を...ということにもなりそうなる増え方をみせています。

ところで、敬老会は全国各地で開催されていますが、開催回数は何れも「ひと桁」、本町のように二十三四回目という回数は、ちよつとみあたりません。十勝支庁の係官も

幕別町のお年寄りは実にしあわせなものですね.....



と語っていました。だが、敬老会を開催した回数が多いから、これで良い、というのではありません。町では「ゆり籠から墓場まで」を社会福祉の究極の目的とし、こ

### 敬老年金

幕別温泉ホテル大広間を埋めつくしたお年寄りの皆さんは楽しい、ひとときをおくっていました。

町では満七十五歳以上のお年寄りにたいし、町独自の敬老年金を年額八千円贈っています。

この敬老年金は昭和四十一年からはじめました。最初は三千円から出発、これを五千円にし、ことし四月から八千円に増額しました。他の町村では町村在住何年以上というような規制を設けているようですが、本町では九月十五日現在で幕別町に住んでいる満七十五歳以上の方全員を対象とし、また所得制限もしていません。

現在、敬老年金を受けている方々の数は三百六十七名。

### 老人クラブ

町内には九つの老人クラブがあり、六十歳以上の方で希望する方は、どなたでも加入出来ます。現在の総加入人員は六百十名。

町では九つのクラブにたいし年間四十万円を運営費として助成し町社会福祉協議会でも、応分の助成をしています。

各老人クラブでは毎月一回、幕別地区は町民会館、他は公民館で例会を開き、楽しい一日をすごしこの例年に出席する日を指折り数えて待ち、当日は定刻前から集ってくるお年寄りで賑わいを呈しています。

この老人クラブの皆さん全員が参加して開催するのが「老人お楽しみ会」。楽しい会食に飛び入り続出の演芸会など、お年寄りには期待されている年間行事のひとつとなっています。

## 老人医療の無料化

幕別町の基礎をきずいてくださった方々が、いつまでも元気で、

また安心して病気の治療が出来るように...と昨年十月からお年寄りの医療費を無料とし、七十歳以上のお年寄りに喜ばれました。発足当初は所得制限がありましたが、ことし一月からは所得制限を廃止し、七十歳以上の方、全員が恩恵に浴するようにしました。現在、なんらかの理由で通院、または入院し、治療を受けている方の数は次の通りで、この無料化

は多くの方々から歓迎されています。

- ▽三月―四百十五名
- ▽四月―四百十名
- ▽五月―四百七十名
- ▽六月―四百六十三名
- ▽七月―四百二十九名
- ▽八月―四百十名
- ▽九月―四百九十二名。

## その他

町では、幕別温泉ホテル周辺を「道東福祉村」にするという雄大な構想もっています。

道東福祉村は、豊富な温泉を利用し、各種の施設を設けよう、というもので、温泉ホテルの近くにある肢体不自由児通園施設「十勝愛育園」も、そのひとつ。

現在、計画が進められているものは明るい環境の老人福祉センター。町内のお年寄りであれば、自由に利用出来るよう、温泉浴槽をふくめた各種の設備を設けることになっていきます。

孫の運転する車で老人福祉セン



お楽しみ会10周年表彰式の模様

## 協力者に感謝状

十周年を迎えた老人クラブお楽しみ会

全町老人クラブお楽しみ会が開催されてから、ことしで十年目にあたるところから、十月二十七日に記念式典を開催し、永年にわたつて老人福祉の推進にご協力願った次の方々に、中島町長から感謝状と記念品が贈られました。

▽幕別―長尾所緑

- 田政平、笹島喜八郎、千賀多金治
- 磯部長三郎、亀山金市
- ▽糠内―湊良三郎、國枝孝吉
- ▽途別―西田幸一、乾勇、山崎武雄、杉本市太郎
- ▽日新―森原四郎、長谷川礼三
- ▽古舞―堀田亀吉



お楽しみ会恒例の演芸会。飛び入りが続出し、舞台と客席が一体になって楽しんでいました。

ターへ。その日一日を楽しくすごし、また、軽くボーリングを楽しむのも良いでしょう。このように、町では年に増えるお年寄りが、恵せな毎日をおくる事が出来るよう、いろいろと計画をたて、かつ、実施しています。

# 町内3カ所で火災発生

## 不時演習

### 駆けつけた団員数は予想以上

秋の連合消防演習が十月十五日に幕別市街で開催されましたが、十月二十八日の午後には、町内三カ所で不時演習が実施されました。不時演習は糠内地区の午後五時、札幌地区で午後六時、幕別地区は午後七時に、それぞれ開催されました。

本町では、去る六月末に火災が発生して以来、町民の皆さんの防火心の高まりから火災を起していませんが、突然のサイレン吹鳴に作業衣のまま、または葬式場から駆けつける団員など、幹部の方が



幕別地区 →

糠内地区 ↓

札幌地区 ↘



# 地方自治の振興に努力

## 角田政平さんに秋の叙勲

### 勲五等瑞宝章

町議会議員の角田政平さんが、昭和四十七年秋の叙勲で勲五等瑞宝章に叙せられ、十一月十日に皇居で開催された授章式に出席しました。

角田さんが幕別村議会議員に当選したのは昭和十一年、三十三歳のときでした。以来、連続九期、三十六年余

自宅でつるぐ角田政平さん



を議会議員として幕別町の発展につくし、この間、副議長、民生常任委員長、総務財政常任委員長を歴任し、現在は議員会長として議員会のまとめに努力しております。また、十三年間にわたって消防団に在籍し活躍したほか、民生委員、町防犯協会理事、町社会福祉協議会理事、北海道老人福祉相談員、人権擁護委員として、恵まれぬ方々の相談相手に、または、社会を明るくする運動を推進するなど、その功績は多大なものがあ

### 中島町長に感謝状

道へき地教育振興会

永年にわたって本道のへき地教育にはたされた中島町長の功績にたいし、このほど北海道へき地教育振興会の船木会長から感謝状と記念品が送られました。

中島町長は昭和三十二年から十五年間もの長い間、北海道へき地教育振興会々長の任にあり、この間、各種の問題解決に寝食を忘れ

下の写真は伝達式の模様



て努力、その功績は高く評価されています。

### お遊戯会賑わう

幕別、札内保育所のお遊戯会が十五日と二十二日に、何れも町民会館で開催され、家庭ではヤンチャ坊主も、この日は立派に舞台をつとめ、会場をわかせました。

写真はお遊戯会の模様



### 立派になつた

#### 北三丁目通り

町道北三丁目通りの路盤改良工事が、十月二十三日から十一月十三日までの間自衛隊第五師団の部外工事で実施されました。

実際に工事をおこなったのは農協前の道路（東二条通り）と、旭町団地から東二条通りに結びつく北三丁目道路の計二百八十五メートル。工事は大竹三尉以下三十三名が十四輛の車輛を使っ

て作業をすすめました。が、統制のとれた見事な作業ぶりに、さすがは自衛隊とい



う称赞の声が聞かれました。なお、本町内で実施した自衛隊の部外工事は、今回で八回目、うち道路改良工事は今回で五回を数え、うち四回は、すでに舗装化され、北三丁目通りも舗装をする予定となっています。武田特科連隊長から工事受託書を受ける中島町長

(上)

さすがは自衛隊と好感をもたれた作業現場(下)

22日午後2時

### 札内の電話 ダイヤル化

## 加入台数七百九十四台

札内地区の方々が待ち望んでいました電話の自動化が、十一月十二日午後二時から実施されることになりました。

帯広電報電話局では、かねてから札内地区の電話自動化のための



作業をす、めていましたが、その作業も終り、十一月二十二日午後二時から、ダイヤル式となりますこのダイヤル式によって、札内地区の電話は、今までの加入者数二百四十台から、いっきよに五百五十四台も増え、この計は七百九十四台となりました。

番号は一般の二千番台と三千番台、農集電話は八千番台と九千番台となります。帯広電報電話局では、札内地区の発展を予想し、昭和五十年までに千六百台を、さばける交換局を建設したため、こ、当分の間は、

加入者の皆様から納められました簡易保険の保険料は、この程、新築なった役場庁舎（五千万円を融資）をはじめ、次の各種施設にたいし融資され、町づくりに役立っています。

簡易水道事業、小中学校施設、若菜川改良事業、あかしや、旭町の公営住宅、その他。また、大蔵省の資金運用部資金は昭和四十七年三月末で十八兆千四百四十九億円に達していますが

電話不足に悩むことはないでしょうと語っておりました。なお、電話をかけるときは次の点に注意してください。

（番号しらは電話帳で）  
電話番号のほとんどは電話帳に掲載されています。おかけになる電話番号は、必ず電話帳で、おしらべください。

（電話機に自宅の番号を）  
ご自分の電話番号を忘れがちです。電話機のステッカーに、自宅の電話番号を、はつきり書き入れておきましょう。

（百番通話は、こみ合います）  
百番通話は夜八時をすぎますとたいへんこみ合い、か、りにくくなっています。なるべく、こみ合

このうち九兆五千六百五十九億円（五三％）は郵便貯金となっています。この資金は政府資金として幕別町に三億五千万円が融資され、道路、橋梁、学校などの建設に大きく役立っています。

このように皆様から利用されています簡易保険、郵便貯金は、町づくりに大きな役割をはたしてあります。今後とも簡易保険、郵便貯金を、ご利用くださいますよ

う時間をさけるか、直接ダイヤルできる電話はダイヤル直通でかけてください。

（夜間割引）  
夜間割引サービスは六十キロメートルをこえる地区が対象となっています。十勝管内への通話は六十キ。未満の近距離のため、夜間割引の対象になりませんので、ご承知ください

▼役場関係の主な番号  
役場札内支所 二二一一  
二二一二  
消防札内出張所 二四一九  
幕別温泉ホテル 二二二二

助 役 宅 二二七八  
収入 役 宅 二〇七五  
支 所 長 宅 二二七九

う、お願いいたします。  
（幕別郵便局）

## 町づくりに役立つ簡易保険

### 贈答用小包み

### 年賀状は早目に

年末になりますと郵便物が急激にふえますので、贈答用小包み、年賀状は早目に、お出しください

なお、郵便番号を正しく、はつきりと書きますと「都道府県名」は省略でき、そのうえ郵便物を早く正確にお届けすることが出来ます。